



# ライフスタイル別 リフォーム時期目安表



住まいの購入から出産、子供の成長、子供の独立、高齢化対策まで、家族構成や生活環境の変化に伴った住まいのリフォームポイントや増改築のコツなどをご紹介します。

## 20代~30代

結婚し、子供が生まれ、子供の成長を考えるため、マイホーム購入を検討する夫婦が増え始める年代です。

### ■ 中古住宅の購入

一戸建ての中古住宅の購入の場合は、水廻り状態のチェック、構造体や設備・配管等の隠れた部分のチェックが必須です。中古マンション購入時には「管理状態のよしあし」もポイントです。一戸建て、マンションともに中古住宅購入の際は、住みやすさを追及するため、間取り変更や設備機器を充実させるなどのリフォームを行いましょ。

### ■ 子供部屋について

子供は小学校に通うようになると、少しずつ自我が芽生え始めます。小学生のうちは完全個室よりも、基本的には家族と一緒に過ごしなが、自然に社会生活の基礎を学んでいける環境を作ることが大切です。よって、親が確認できる範囲で「オープンな個室空間」を確保するイメージで作らましょ。

## 40代

子供も成長し、思春期に入る時期です。家族それぞれのライフスタイルを、尊重した空間が必要になる年代です。

### ■ 自分専用の部屋をつくる

大人のための個室を作るリフォームの例が、最近増えてきています。それぞれ目的は様々ですが、自分の趣味を楽しむための部屋を作ったり、家でも集中して仕事が行えるようにSOHO（自宅兼事務所）を作ったりするケースが増えてましょ。

### ■ 受験時期の子供部屋

受験時期はちょうど子供の思春期の時期でもあります。この時期の子供はとてもナーバスになりやすい時期ですので、子供が勉強に集中でき、かつ、孤立しないような部屋作りを行うことが大切になってましょ。

## 50代

子供が独立し、ライフスタイルも変わり、第2の人生を考え始める時期です。また、新しい家族との関わりが生まれてくる年代です。

### ■ 2世帯住宅

2世帯住宅にも様々なタイプ（共用型や独立型など）が存在ましょ。また、同居する夫婦が息子夫婦であるか娘夫婦であるかによっても、住宅のスタイルも変わってましょ。それぞれの世帯の生活スタイルに合わせて2世帯住宅のタイプをしっかりと考慮し、見極めることが必要です。

### ■ 子供が独立後の住まい

子供が独立した後は、夫婦2人きりになるため、夫婦2人が快適に暮らせる住まい作りをしていきたいものです。例えば子供部屋だった所を長年の夢だった書斎にしたり、友人・知人を呼べるようにリビングを広くするなど、ちょっとした工夫をすることによって、楽しめる住まい作りを目指ましょ。

## 60代

定年を迎え、家で過ごす時間が増え、趣味に使える時間も増える時期です。また、年齢から住まいに不便さなどを感じ始める時期でもあり、心地よく生活するための改装が必要になる年代です。家を子供に残すことを考える時期でもありましょ。

### ■ 趣味に使う部屋

定年退職を迎え、自分の自由時間を有意義に使うための趣味やライフワークの為に使用する空間を設けるリフォームが増えてましょ。新たな人生のスタートとして、より快適な生活をおくるために間取り変更、設備機器取り換えを含めた全面的な改装を行う例が増えてましょ。

### ■ 将来の介護に備えて

老後に過ごしやすい環境であるために早めにバリアフリー対策を行いましょ。現在は気にならないような小さな段差や滑りやすいところなど、身体能力の低下を考慮し、細かな配慮が必要になります。

### ■ 次の世代(子供達)に向けて

ご自身のお子さんを実家に戻り、思い出の詰まった家に住み続けることもあるでしょう。お子さんが長く住み続けられるように補強や改修などのリフォームをする方が増えてましょ。

住まいのお悩み相談所

ご相談  
お見積

無料



0800-111-8753

営業時間/10:00~18:00 定休日/水曜日・木曜日

リフォーム アクト 検索  
<http://www.kubiki-kenko.com/act/>